

## 4月度新製品情報

### 免疫化学用

コードNo.	品名	規格	容量	価格(円)
010-27841	抗β-アクチン,モノクローナル抗体	免疫化学用	100μg	33,000
<p>ウェスタンブロットにおいて、サンプル間のアプライ量補正、実験系がワークしていることの確認にローディングコントロールを使用します。β-アクチンはアクチンの6種類のアイソフォームのうち、細胞質に発現し細胞骨格タンパク質として機能するタンパク質です。ほぼ全ての細胞にハウスキーピングタンパク質として発現するため、ローディングコントロールタンパク質として使用されています。</p> <p>クローンNo. 6D1            免疫動物: マウス            抗体サブクラス: IgG1・κ            抗体濃度: 1mg/mL            アプリケーション: WB, IP</p>				
019-27671	抗DCLK1, ウサギ	免疫化学用	10μL	13,000
015-27673			50μL	45,000
<p>DCLK1はプロテインキナーゼスーパーファミリーとダブルコルチンファミリーに属する分子量84kDaのタンパク質で、神経新生、樹状突起形成、シナプス形成など様々な細胞プロセスに関与しています。            本品は、DCLK1を特異的に認識するポリクローナル抗体です。</p> <p>抗原: マウスDCLK1 54-138a.a.            サブクラス: ウサギIgG            種交差性: マウス、ヒト(他動物種未確認)            実験適応: ウェスタンブロット(1:1,000~3,000)            免疫組織染色(1:100~500)</p>				
016-27821	抗γ1-アクチン,モノクローナル抗体	免疫化学用	10μg	8,500
<p>γ1-アクチンは、アクチンの6種類のアイソフォームのうち、細胞質に発現し、細胞骨格及び細胞内部運動に寄与するタンパク質です。            α-アクチン、γ2-アクチン、心筋アクチンなど筋肉形成に寄与するアクチンと異なり、β-アクチンと共に様々な細胞の細胞骨格タンパク質として広く存在します。β-アクチンに比べ、タンパク質の発現量は少ないですが、ほぼ全ての細胞に発現するためローディングコントロールタンパク質として応用されています。</p> <p>クローンNo.2F3            免疫動物: マウス            抗体サブクラス: IgG1            抗体濃度: 0.5mg/mL            アプリケーション: WB</p>				

### 細胞培養用

コードNo.	品名	規格	容量	価格(円)
030-24026	CultureSure® Y-27632	細胞培養用	100mg	照会
<p>選択的かつ強力なROCK阻害剤です。            Y-27632はROCKのシグナル伝達系による血管平滑筋の収縮等、種々の作用を有しています。(Ki=140nmol/L p160ROCK)            ヒトES細胞やヒトiPS細胞の細胞分散時に細胞死を抑制する、また凍結保存後の細胞生存率が向上すると報告されています。            本品は細胞培養用途に安心して使用できるように、エンドトキシン試験、マイコプラズマ試験、細胞毒性確認済みです。            [ROCK: Rho-associated coiled-coil forming kinase/Rho結合キナーゼ/セリン・スレオニンタンパクリリン酸化酵素]</p>				

### 生化学用

コードNo.	品名	規格	容量	価格(円)
016-26704	アカルミネ™ n塩酸塩	生化学用	50mg	98,000
012-26706			1g	照会
<p>本品はルシフェリンアナログであり、発光スペクトルが670-680nm(赤色長波長)の発光基質です。            従来製品アカルミネと比較すると、溶解性能を高めており、使用し易い商品となります。ただし、塩酸塩となるため、使用時の溶解液には注意が必要です。            670-680nmと長波長で透過性がよいため生体深部を可視化するのに有用です。また、新規人工生物発光システム「AkaBLI」は、理化学研究所の宮脇敦史博士、岩野智博士らによってScience 359, 6378, 935-939 (2018)にて報告されました。AkaBLIは人工基質AkaLumine-HClと人工酵素AkaLucから構成されており、本システムを用いると深部からの発光シグナルを従来のシステムと比べ100倍 - 1,000倍の強さで検出可能です。</p>				

### RoHS II 対応用

コードNo.	品名	規格	容量	価格(円)
014-27805	アセトン	RoHS II 対応用	500mL	1,800
023-19365	2-ブタン	RoHS II 対応用	500mL	1,900
<p>試薬特級の規格に改正RoHS指令(RoHS II)の規制対象である10物質(カドミウム、クロム、水銀、鉛、PBB[ポリプロモビフェニル]、PBDE[ポリプロモジフェニルエーテル]、フタル酸エステル類4種[DEHP、DBP、BBP、DIBP])を追加した、RoHS II 対応の試薬です。</p>				
086-10515	塩酸	RoHS II 対応用	500mL	1,600
144-09835	塩化ニッケル(II)六水和物	RoHS II 対応用	500g	4,400
<p>2019年7月より可塑剤として広く使用されているフタル酸エステル類4種類がRoHS指令の規制対象に追加されます。本品は規制対象の10物質に対応しています。</p> <p>RoHS指令規制対象10物質: カドミウム、クロム、水銀、鉛、PBB、PBDE、DEHP(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))、BBP(フタル酸ベンジルブチル)、DBP(フタル酸ジ-n-ブチル)、DIBP(フタル酸ジイソブチル)</p>				

## 4月度新製品情報

### 原子吸光分析用

コードNo.	品名	規格	容量	価格(円)
129-06821	ランタン標準液	原子吸光分析用	100mL	2,300
198-18721	けい素標準液 (Si 1000)	原子吸光分析用	100mL	2,800

容器をリニューアルしました。従来品は茶色ポリ容器でしたが、本品はご要望の多かった白色ポリ容器を採用しており、残量の確認が目視できます。  
容器以外(容量、組成、液性)は変更ありません。  
原子吸光用 金属標準液の容器の変更を順次進めています。

### 残留農薬試験用

コードNo.	品名	規格	容量	価格(円)
163-18153	2,4-PA標準品	残留農薬試験用	100mg	6,000
022-08264	ブプロフェジン標準品	残留農薬試験用	100mg	7,000
039-16323	カルボフラン標準品	残留農薬試験用	100mg	10,000
133-11673	メフェナセット標準品	残留農薬試験用	100mg	12,000
164-16743	ピラゾキシフェン標準品	残留農薬試験用	100mg	13,000
204-12373	テフルベンズロン標準品	残留農薬試験用	100mg	13,000
164-21753	ピリメタニル標準品	残留農薬試験用	100mg	17,000
033-16463	クマホス標準品	残留農薬試験用	100mg	18,000
026-06763	ベンゾエピンスルフェート標準品	残留農薬試験用	100mg	20,000
064-04203	ファミキサダン標準品	残留農薬試験用	100mg	20,000
014-16653	アクリナトリン標準品	残留農薬試験用	100mg	25,000
209-16843	トルフェンピラド標準品	残留農薬試験用	100mg	26,000
204-14774	チフルザミド標準品	残留農薬試験用	100mg	32,000

ポジティブリスト関連残留農薬試験用標準品です。

### 土壌汚染物質測定用

コードNo.	品名	規格	容量	価格(円)
220-02421	14種揮発性有機化合物混合標準液 (各1mg/mL メタノール溶液)	土壌汚染物質測定用	2mL × 5A	35,000

13種揮発性有機化合物混合標準液(226-02401)に「*trans*-1,2-ジクロロエチレン」を追加し14成分としたものです。各成分が1mg/mLずつ含まれたメタノール溶液であり、土壌汚染対策法施行規則に基づき環境大臣が定める土壌ガス調査に係る採取及び測定の方法(環境省告示第十六号)の混合標準液の原液としてご使用頂けます。

### 日本薬局方

コードNo.	品名	規格	容量	価格(円)
168-28515	精製ブドウ糖「製造専用」	日本薬局方	500g	照会

CertiProシリーズ、日本薬局方製造専用医薬品日本薬局方17改正第一追補に新規収載されました。三薬局方で調和された医薬品各条品です。エンドトキシン試験を実施し、規格化しています。

### 試薬特級

コードNo.	品名	規格	容量	価格(円)
011-03037	くえん酸水素二アンモニウム	試薬特級	20kg	照会

希望納入価格は本体価格であり消費税などが含まれておりません。